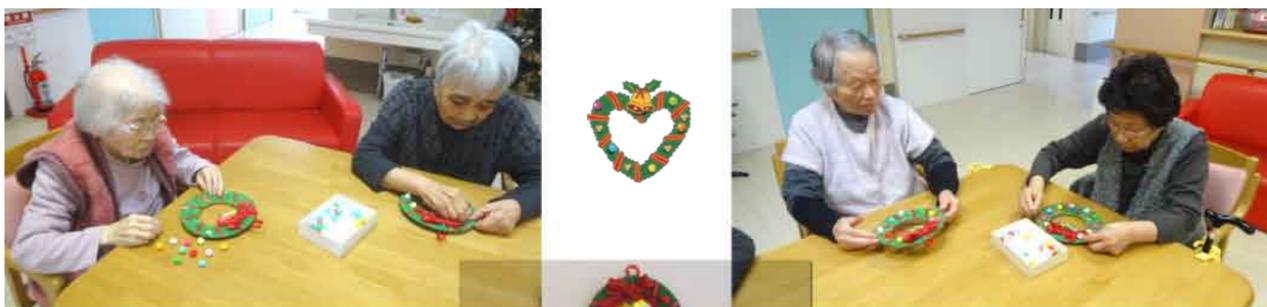


Christmas Wreath



紙皿を使って、毛糸をぐるぐる。「どの色にしようかな?」「どこにつけようか?」等楽しく会話をしながら、あっという間にほっこり温かいクリスマスリースの出来上がり♪
みんなのリースを集めると・・・
びっくり!! 素敵なツリーになりました。



栄養課

Christmas Menus

12月24日、25日はクリスマス会でした。定番のちらし寿司と鶏のからあげ、手作りのサワークリームをのせたビーフシチュー。お口直しのデザートは、イチゴ、ブルーベリーなどフルーツをたくさん入れたサイダーのゼリー。白と赤でクリスマスカラーをイメージしたヨーグルトベリーゼリーを作りました。2日間クリスマスを味わっていただけましたか?



ヘルパーステーション里見 ゃ

利用者のニーズに合わせて身体介護、生活介護の中から調整してサービスを決めさせていただきます。詳しくはご相談ください。



発行元 医療法人英然会

広報委員会 中津市中央町1-8-36

<http://www.eizenkai.jp/>

英然会だより



心のサプリメント『タチツテ』

《ツ》ツは月。月日、月食、月齢。月は三日月の形を書いた字であることはよく知られています。光彩が日に次ぐところからツギ(次)の義。また毎月一度輝きがつきる(尽)ところから。あるいはツキツキ(次々)とその形を転じ移す意ともある。月は地球を29.5日ほどで一周する衛星で、地球に一番近い天体です。月の運行による周期的な満ち欠けを見て暦がつくれ太陰暦として長く使われてきました。比較的近くに見える月の影模様からウサギがいるという伝承、伝説が古くからアジア各地にあるようです。「中秋の名月」のお月見としてなじみ深い秋の行事もあります。中秋の満月(十五夜)に月見団子をお供えし、稲穂に見立てたススキを飾って月の神様に稲の豊作を祈ります。また農作業の慰労を兼ねて中秋の美しい名月の明りの下での団らんを楽しみます。「花鳥風月」、「雪月花」など日本の自然美の代表的風情の一翼となって、文学や詩歌の題材として月にまつわる多くのお話もあります。平安時代に書かれた日本最古の物語といわれる『竹取物語』にも月が背景にあり、「かぐや姫」は満月の夜に月へと帰っていきます。「見上げてごらん夜の星を〜」という歌詞の一節がありますが、見上げてみる《月は心のサプリメントです》平安時代に語られた夢物語が今や現実となって、月は宇宙大航海時代の幕開けとしての足掛かりとなっています。遠くない将来、宇宙技術を携えて月に飛び出していった人類が、進化して宇宙人となっていくのは必然のことかもしれません。